



平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月20日

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 東  
 コード番号 7590 URL <http://www.takasho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 井上 淳 (TEL) 073(482)4128  
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の連結業績(平成25年1月21日～平成25年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	14,250	7.0	1,080	△2.9	1,063	△0.3	635	1.8
25年1月期第3四半期	13,321	12.3	1,112	47.4	1,067	46.9	623	70.7

(注) 包括利益 26年1月期第3四半期 633百万円( 2.4%) 25年1月期第3四半期 618百万円( 74.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第3四半期	54 51	— —
25年1月期第3四半期	65 41	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年1月期第3四半期	15,983	7,277	45.2
25年1月期	13,358	5,832	43.4

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 7,226百万円 25年1月期 5,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	— —	0 00	— —	15 00	15 00
26年1月期	— —	0 00	— —		
26年1月期(予想)				19 00	19 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年1月21日～平成26年1月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,362	9.6	1,254	42.3	1,207	26.3	644	52.6	64 53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期3Q	12,379,814 株	25年1月期	10,079,814 株
② 期末自己株式数	26年1月期3Q	101,362 株	25年1月期	101,304 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期3Q	11,656,135 株	25年1月期3Q	9,537,050 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予測値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による経済対策や海外景気の持ち直しが作用し、昨年末を底として景気回復傾向が続いてまいりました。しかし、金融面におきましては株価変動、長期金利上昇などの不安材料もあり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻くガーデニング業界におきましては、平成26年4月1日からの消費税増税前の駆け込み需要などにより新設住宅着工数は増加基調となっております。

このような状況の中において、当社グループは、庭は家での暮らしにおける5番目の部屋である「5thROOM」（フィフスルーム）に基づき、庭からできる省エネ、節電、安全をテーマとした「SMART LIVING GARDEN」（スマートリビングガーデン）による自然や季節を楽しみ、心地良い庭での暮らしを目的とする新商品の拡充と市場への啓発活動を行いました。さらに10年連続となる自社単独の展示会「タカショートータルガーデン&エクステリアフェア」を8月に開催し、エクステリア商材の拡充も併せて注力してまいりました。

売上高につきまして、プロユース部門では、新設住宅着工数が増加する中、家と庭をつなぐ空間となる「ポーチガーデン」シリーズの販売が顕著に推移したことや、またこれらを構成する部材である「エバーアートウッド」がガーデンエクステリアとして使用されるほか、一部のアイテムにおいて変色や剥がれに対する5年保証制度により建材としても使用されることから販売が順調に推移いたしました。

また、夜の庭を演出する「光」について、当社認定制度である「エクステリア&ガーデンライティングマイスター制度」の認定者の拡大を図り、ローボルト（12ボルト）LEDライトならびに100ボルトLEDライト等の新アイテムを市場に投入した結果、照明機器の販売が堅調に推移したこと等により前年同四半期と比べ増加いたしました。

ホームユース部門では、気候において例年よりも寒さが厳しく、入梅が早くなったことや夏の始まりが例年より遅れたこと等の異常気象による商品の鈍化により、売上は前年同四半期と比べて減少いたしました。

海外展開におきましては、新規連結となった販売子会社が寄与したことや、中国子会社の工場において品質基準の強化や在庫管理機能とデリバリー体制の構築を図ったことにより、前年同四半期と比べて増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は売上高14,250,565千円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益1,080,963千円（前年同四半期比2.9%減）、経常利益1,063,417千円（前年同四半期比0.3%減）、四半期純利益635,390千円（前年同四半期比1.8%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は15,983,145千円（前連結会計年度末と比べ2,624,552千円増）となりました。

流動資産においては、プロユース部門の売上増加に伴い受取手形及び売掛金が4,436,143千円（前連結会計年度末と比べ1,967,216千円増）となりました。また、販売に向けた在庫保管によりたな卸資産が3,688,535千円（前連結会計年度末と比べ389,904千円増）となりました。

固定資産においては、建設中の有形固定資産により建設仮勘定が211,029千円（前連結会計年度末と比べ67,508千円増）となりました。

流動負債においては、販売に向けての商品調達が先行して行われることから支払手形及び買掛金が

3,011,124千円(前連結会計年度末と比べ1,218,160千円増)となりました。

固定負債においては、商品調達や設備投資等により長期借入金が2,589,137千円(前連結会計年度末と比べ271,994千円増)となりました。

純資産においては、新株式の発行により株主資本が6,923,165千円(前連結会計年度末と比べ1,447,585千円増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成25年3月4日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月21日 至 平成25年10月20日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,133,749	2,016,891
受取手形及び売掛金	2,468,926	4,436,143
商品及び製品	2,588,062	2,886,560
仕掛品	243,024	253,120
原材料及び貯蔵品	467,543	548,855
繰延税金資産	26,645	141,537
その他	979,337	881,142
貸倒引当金	△11,512	△35,199
流動資産合計	8,895,777	11,129,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,151,378	2,149,605
土地	695,739	722,000
建設仮勘定	143,520	211,029
その他(純額)	267,444	379,293
有形固定資産合計	3,258,084	3,461,929
無形固定資産		
のれん	121,111	106,893
その他	487,375	623,419
無形固定資産合計	608,486	730,312
投資その他の資産		
投資有価証券	94,479	108,809
繰延税金資産	13,881	9,056
その他	535,065	580,639
貸倒引当金	△47,181	△36,652
投資その他の資産合計	596,244	661,852
固定資産合計	4,462,815	4,854,094
資産合計	13,358,593	15,983,145



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年1月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,792,963	3,011,124
短期借入金	1,284,251	671,790
1年内返済予定の長期借入金	1,012,724	1,111,915
未払法人税等	347,652	183,820
賞与引当金	55,091	140,149
その他	574,236	834,484
流動負債合計	5,066,919	5,953,285
固定負債		
長期借入金	2,317,142	2,589,137
退職給付引当金	6,483	2,313
資産除去債務	79,548	79,673
その他	56,475	81,211
固定負債合計	2,459,650	2,752,335
負債合計	7,526,569	8,705,621
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	826,823	1,307,776
資本剰余金	877,508	1,358,461
利益剰余金	3,797,683	4,283,396
自己株式	△26,435	△26,468
株主資本合計	5,475,579	6,923,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,790	18,223
繰延ヘッジ損益	236,965	88,673
為替換算調整勘定	70,961	196,430
その他の包括利益累計額合計	316,717	303,328
少数株主持分	39,726	51,030
純資産合計	5,832,023	7,277,524
負債純資産合計	13,358,593	15,983,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年10月20日)
売上高	13,321,584	14,250,565
売上原価	7,843,324	8,320,279
売上総利益	5,478,259	5,930,285
販売費及び一般管理費	4,365,421	4,849,322
営業利益	1,112,838	1,080,963
営業外収益		
受取利息	1,735	4,601
受取手数料	33,704	28,988
受取保険金	1,088	28,664
その他	27,934	31,666
営業外収益合計	64,462	93,920
営業外費用		
支払利息	63,801	53,802
為替差損	29,524	33,212
その他	16,870	24,451
営業外費用合計	110,197	111,466
経常利益	1,067,103	1,063,417
特別利益		
受取保険金	61,999	—
受取和解金	—	21,837
特別利益合計	61,999	21,837
特別損失		
固定資産除却損	23,615	5,066
投資有価証券評価損	223	—
特別損失合計	23,838	5,066
税金等調整前四半期純利益	1,105,264	1,080,188
法人税、住民税及び事業税	543,084	461,688
法人税等調整額	△63,600	△21,756
法人税等合計	479,483	439,932
少数株主損益調整前四半期純利益	625,781	640,256
少数株主利益	1,928	4,866
四半期純利益	623,852	635,390

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月21日 至平成24年10月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月21日 至平成25年10月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	625,781	640,256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54	9,432
繰延ヘッジ損益	△2,452	△148,291
為替換算調整勘定	△4,886	131,907
その他の包括利益合計	△7,285	△6,950
四半期包括利益	618,496	633,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	616,513	622,001
少数株主に係る四半期包括利益	1,982	11,304

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年4月2日を払込期日とする公募による新株式発行を行いました。また、平成25年4月24日を払込期日とする大和証券株式会社を割当先としたオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による新株式発行を行いました。その結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が480,953千円、資本準備金が480,953千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,307,776千円、資本剰余金が1,358,461千円となっております。